

第1号様式（第6条関係）

令和7年7月7日

戸田市共創のまちづくり補助金応募用紙（スタートアップ運営補助）

（宛先）

戸田市長

団体名 Pink Ribbon × Hula
代表者職・氏名 代表・山口まく
所在地

設立年月日	2025 年 4 月 1 日	
確定前交付の希望	☒ 希望する	☐ 希望しない
連絡担当者	氏 名	
	住 所	
	電 話	
	Fax	
	E-mail	
ホームページ	なし	
会員数	8 人	
年会費	0 円／1年間	
団体の目的	がんになっても治療を続けながら、生活と仕事を継続して、生き生きと暮らす人がいることを知り、がんとの共生社会について考える。特に女性特有のがんである乳がんの早期発見や早期治療を促す「ピンクリボン運動」と、市内で多くの方が行っている「フラダンス」を融合させ、イベントを通し乳がんの予防と治療の意識を高めることを目的とする。	
中期的な運営計画	1. 毎年 10 月の一か月間は世界的なピンクリボン運動の活動月間である。この周知と戸田地域で活動しているフラダンス団体との連携をまず強化する。 2. 乳がんとの共生社会を目指す、をスローガンに専門家（キャンサーフラジャパン講師）のお話を伺い、がん治療中の人への理解とケアを行う場に本イベントが貢献出来るように図る。 3. 活動には、男性の参加協力も不可欠なため、男性フラダンス団体の招致など参加者層を拡大する。	

今年度の事業について

(実施する事業の内容)

本イベントには、乳がんの経験者で構成されたフラダンスチーム「キャンサーフラジャパン」が出演いたします。彼女たちの参加は、病を乗り越えた力強い姿を通じて、乳がんへの理解と早期発見・早期治療の大切さを地域に発信する意義あるものです。フラダンスを通じて、癒しや勇気、そして希望を共有するこの取り組みは、地域住民との心のつながりを深め、健康や命の大切さを見つめ直す機会となることを目指しています。



(※以前同様のイベントを自主開催した時の周知画像)

日時：令和7年10月12日10時～16時

場所：上戸田地域交流センター あいパル 広場

対象：どなたでも

内容：Pink Ribbon×Hula とあいパル共催のハワイアンイベント
ワークショップ開催（ピンクのシュシュの製作をおこなう）。

乳がんや子宮がんなど女性特有の病気を経験・克服・治療中の参加者のメッセージを直に伝えながら、心も体も健康に、元気に過ごしていくことのメッセージを届けるパフォーマンスとします。また、使わなくなったフラダンスの衣装や小物といった不用品をイベント参加のフラ愛好者から寄付していただき、それを募金箱形式で販売するコーナーを設けます。

具体的な内容と補助金の使途は次のとおりです。

- ・オープニング：ウクレレ大集合！みんなでウクレレを奏でよう。
- ・ハーラウフラ オ ラウレア（戸田市内フラダンスチーム）
- ・ハーラウカヴァイハアクラマヌ（戸田市内フラダンスチーム）
- ・プカラニフラ ホメ（戸田市内フラダンスチーム）
- ・キャンサーフラジャパン（乳がん経験者フラダンスチーム）
- ・稲毛海岸メンズフラ（男女共同参画の観点から男性フラダンスチーム）

補助金を交付していただけたら、オープニングと稲毛海岸メンズフラダンスに講師（合計2名）を迎えて参加者にも体験してもらいながら会場を一体化させたパフォーマンス時間とします。

その他、音楽に合わせたパフォーマンスになるので、プロの演奏者の方、音響設備の担当の方に謝礼をお支払いしたいと考えています。

「フラダンスの不用品コーナー」は、乳がんやフラダンスの啓発コーナーと共有とし、机やいすなどの什器設営を必要とします。

什器設営の協力者に謝礼をお支払いしたいと考えています。



(※什器設営のイメージ 机やいすなどを持ち込みます)

目標来場者数：500 人

周知：当該施設内にポスター掲示、チラシ配布及び設置、
その他 HP、SNS 等（戸田公園ガイド）

実施体制：当団体員 8 名、当日ボランティア 30 名程

男性フラダンス団体員 16 名、

女性フラダンス団体員約 140 名

（事業の目標）

本事業は、「がんの予防」と「がんサバイバーとの共生」を自分自身の問題として捉えるきっかけとなる場を提供することを目的としています。がんは誰にとっても身近なテーマでありながら、日常生活の中で深く考える機会は多くありません。本イベントでは、フラダンスという表現活動を通して、参加者一人ひとりががんと向き合う機会を創出し、予防行動への意識を高めるとともに、がんサバイバーと共に生きる社会のあり方について考える契機とします。

来場者数は 500 人を目標とし、市内外から 200 人のフラ参加者の

	獲得を目指します。特に、今後の事業拡大を見据え、男性のフラダンス団体の参加を不可欠とし、女性団体については児童・学生・成人・シニアといった幅広い年代層の構成とすることで、世代を超えた問題意識の共有を促進します。 本事業を通じて参加者には以下のような意識・行動の変化が期待されます。 ● 意識の変化：がんを「他人事」ではなく「自分事」として捉えるようになり、日々の生活の中で予防や早期発見への関心が高まる。 ● 行動の変化：健康診断の受診や生活習慣の見直しなど、実際の予防行動に繋がる。また、がんサバイバーに対する理解や共感を深め、支え合う意識が芽生える。 ● 社会的変化のきっかけ：男性や多世代の参加によって、「フラ＝女性の活動」という固定観念を超え、多様な人々が健康や共生を考える社会的な土壌を広げる。 このように本事業は、エンターテインメント性と社会的メッセージを融合させた新しい形の啓発イベントとして、地域社会全体に前向きな変化をもたらすことを目指します。	
これまでの補助金等の支援状況	なし	
事業実施のスケジュール	月 日	内容
	2月 3月 4月 6月 8月 9月 10月12日	実行委員会の立ち上げと第一回会合 出演団体の募集、出店業者の募集 上記の決定 プログラムの内容の検討、企画出し 参加団体の参加確認書提出 上記団体の曲目確認書提出 本イベント開催

□収支予算書≫

【収入】

科 目		予 算 額	内 訳
補助 金・ 助成金	当補助金	¥50,000	
	その他		
自己資金		¥12,110	
出店料		¥10,000	¥1,000 × 10 店舗
協力金		¥12,000	協力金お願いの募金箱設置
ワークショップ売上げ		¥15,000	ピンクのシュシュのワークショップ
合 計		¥99,110	

【支出】

	科 目	予 算 額	内 訳
補助 対象 経費	謝礼金	¥50,000	講師¥10,000×2 名
	〃		演奏者¥10,000×1 名
	〃		什器設営¥10,000×1 名
	〃		音響¥10,000×1 名
	交通費	¥32,000	¥2,000×16 名 招聘する男性フラの方々の往復電車賃
	通信運搬費	¥2,150	書類の郵送代¥430×5 団体
	消耗品費	¥5,000	文具、装飾用木材等
	食糧費	¥3,360	ゲスト、参加者等へのお茶代¥70×2 箱 (1 箱 24 本)
	委託費	¥6,600	SNS 等発信の委託 (見積別添)
小 計		¥99,110	
補助 対象 外 経費			
小 計		¥0	
合 計		¥99,110	

